

3月定例会概要

令和2年第一回定例会を3月4日から24日まで、21日間の会期で開催しました。

本定例会では令和2年度予算（9件）、令和元年度補正予算（13件（うち繰越3件）、条例の一部改正等（14件）、山口県市町総合事務組合の事務及び規約の変更、辺地総合整備計画の策定、新町建設計画の変更、指定管理者の指定（4件）、浮島地区海底送水管布設工事の請負変更契約、合



▲浮島側送水管布設工事（江ノ浦）

計44議案と人事案件（1件）が上程され審議されました。

初日の4日には椎木町長より、これまでの子育て支援、教育や居住環境の充実といった施策には熟度を高めながら、すべての施策が定住につながるという信念のもと、この問題に立ち向かい、住民の皆様が『だれもが主役になれる町』、『幸せに暮らせる町づくり』を実感できるように、職員とともに全力で邁進してまいります。

また、「行政改革大綱」や「男女共同参画プラン」のほか、「障害者計画」などの福祉関係の諸計画や「健康増進計画」、計画期間を一年延長した「まち・ひと・しごと総合戦略」についても、これを新たに策定していかなければならない年となる。

令和2年度は、これまでの町政運営の指針となっていたそれぞれの計画を検証し、未来の私たちを創造していく総合計画や総合戦略など、多くの将来計画を構築する節目の年であり、これについてもしっかりと取り組んでまいりたいとの所信表明があり、続いて令和2年度当初予算案の概要及び議案説明の後、

「米軍岩国基地関連」、「元職員による横領着服事件」、「大島大橋損傷事故の関連事項」、「非常用自己水源井戸の調査」、「合理化事業計画の策定」、「橋斎場火葬時間の見直し」、「町立3病院の重点支援区域の選定」、「新型コロナウイルス感染症の対応」について行政報告がありました。

その後の審議では、令和元年度補正予算、条例関係、総合事務組合、指定管理者の指定について説明と質疑が行われ、辺地総合整備計画、新町建設計画、工事請負変更契約を採決。また、行政のスリム化を図り効率的な行政の運営を推進することについて調査・研究を行うため、新

たに行政改革等特別委員会を設置し、初日を終えました。

行政改革等特別委員会

委員長 小田貞利

副委員長 吉村 忍

委員 藤本浄孝・新田健介

田中豊文・新山玄雄

尾元 武・荒川政義

翌5日には、令和2年度の各会計当初予算案が上程され、質疑が終了後、これらを各常任委員会へ付託、そして、初日に上程された令和元年度補正予算を討論・採決しました。

なお、委員会付託については、6日に建設環境常任委員会が産業建設部及び環境生活部関係を、9日に民生常任委員会が健康福祉部・税務課及び病院事業局関係を、11日には総務文教常任委員会が議会事務局・会計課・総務部・総合支所及び教育委員会関係を、それぞれの委員会において十分なる審査を行ったところとあります。

23日の一般質問には6名の議員が登壇し、「新型コロナウイルス